

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
* ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=1日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.1～11.9℃です。白子港の水温、比重ともに平年並みで推移しています。
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は鈴鹿地区以南で少なくなっており、一部で極端に少なくなっている地区もみられます。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
2日0時～10時現在、潮位図に比べて -8cm～ +3cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月8日(水)です。
* 採水は2月7日(火)
り情報の発行は2月9日(木)の予定です。



この時期の注意点等

大型珪藻のユーカンピアが広範囲で発生しています。今後の動向に注意が必要です。

1日の調査では、鈴鹿以南で依然栄養塩が少ない状態で、珪藻プランクトンもほぼ全域で発生しています。特に、ユーカンピアの発生範囲が先週よりも広がっており、注意が必要です。これから日照時間が長くなってくると、珪藻プランクトンの活性が強まり、栄養塩がさらに減少する可能性があります。海況の好転を期待したいところです。

今後、摘採回数が多くなり、生産性が低下してきた網は、早期撤去するなどして、意図的にできる限り潮通りを良くし、栄養塩の競合を避けることを心がけ、適正な網管理を継続して下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒2月8日(水)

1月28日第4回共販結果 ()は去年同期
枚数: 29,372千枚 (32,105千枚)
金額: 367,250千円 (381,142千円)
平均単価: 12.5円 (11.9円)

(伊勢あさくさ海苔入札結果)
枚数: 269,400枚
高値: 170.0円 (伊曾島 浅重優上2,300枚)
平均単価: 56.0円 (アサクサノリのみ)

5回汐(2/10) 出荷見込数量 3,060万枚 (2/2現在)

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】
『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
* 機種によっては利用できない場合があります。

